

マンスリータイムズ

4月号 県立はまゆう支援学校

いよいよ4月! 平成23年度がスタートしました。始業式、入学式、身体測定、参観日、育友会総会、時間割の決定等々と続きましたが、月末には普段の授業体制が整い、活気に満ちた学習活動が開始されています。

★ 平成23年度 新たなスタート ★

- 新入生40名・転校生2名・新入舎生15名 -

4月11日(月)に57名〔小学部9名(内転入生1名)、中学部15名(内転入生2名)、高等部35名〕の児童生徒が、新たな友だちや教員との出会いに胸膨らませ、入学・転入してきました。

元気な新入生・転入生を迎え、全校生徒172名(小学部43名・中学部40名・高等部89名)(昨年度より15名増)で、平成23年度の教育活動をスタートさせました。

入学式では、全員が「歩いて行くんだ」の歌で新入生を歓迎しました。また、体育館の壁面には、先輩が作った花や飾りの他、メッセージ、祝電がたくさん貼られました。舞台には「入学おめでとう」の大きな文字が色とりどりに飾られ、入学式は温かいムードにつつまれた中で執り行われました。

式終了後は、各学部の先輩たちが新入生を席まで迎えにいき、教室まで案内し、先輩として優しく後輩に気を配っていました。

また、寄宿舎も、4月11日(月)に11名の新入舎生を迎え、21名となり、フレッシュなスタートとなりました。新入舎生は、家を離れて初めての集団生活ということで慣れないことが多く不安もあると思いますが、在舎生や職員に教えてもらいながら、掃除や洗濯その他諸々、“自分のことは自分で”をモットーにがんばっています。

入学式を終えて、1か月が過ぎました。校舎内や寄宿舎内は活気に溢れています。

★ 春の遠足(高等部 学部遠足) ★

高等部では、新しいクラスの仲間や先生との親睦を深め、新1年生と2,3年生との交流も深めようと、4月25日(月)、白浜平草原公園に春の遠足に出かけました。

事前学習では、トリムコースで行うウォークラリーの方法や、蛇や蜂など危険な生き物のこと、行動上の注意点などを学習し、楽しみいっぱい当日を迎えました。

25日は快晴で、絶好の遠足日和でした。現地に着くとすぐ、みんなで協力してブルーシートを広げて敷き、早速お弁当を広げました。青空の下、たくさんの仲間と一緒に食べるお弁当は、格別のようなでした。

お弁当の後は、いよいよウォークラリー。クラスごとにまとまってスタートし、チェックポイントでシールを貼ってもらいながらゴールを目指しました。チェックポイントが分からなかったと悔しがって戻ってくるグループ、駆け足で2周も3周も回るグループ等、それぞれ思い思いに自然の中での活動を楽しんでいました。

35人というたくさんの新入生を迎え、大所帯となった高等部ですが、この日、学年を越えて新たなつながりのできた生徒も多く、笑顔の絶えない楽しい遠足となりました。

★ 5月の主な行事予定 ★

★「育友会」と「いきいき交流教室実行委員会」との共催事業

○乗馬体験活動：5月14日(土)〔雨天の場合は、5月21日(土)に延期〕

★春の遠足 ○小学部：5月19日(木)「彦五郎公園・富田川河川敷公園」。

※中学部は、今年は遠足に代えた取り組みを校内等で行います。

★修学旅行 ○小学部：5月26日(木)・27日(金)に、大阪方面に行きます。